

パーソナリティ・アセスメント<入門>

*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期研修機会」(ワークショップ)の承認を受けております。 <承認期間:2017年7月1日~2022年6月30日 承認番号:W29111>

期 日:2021年9月4日(土)、8日(水)、18日(土)のいずれかのご希望日

※ご希望日を必ず通信欄にご記入・ご入力ください

受講対象:臨床心理士・公認心理師・スクールカウンセラー・相談員等またはそれらを目指している方、病院・学校・児童相談所・矯正施設・福祉施設の各現場に関わっている専門家、及び興味のある方で、心理アセスメントについて学ぼうとする初心者

定 員:各回100名

(定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください。先着順となります。)

受講料:6,500円(税込み)

配信方法:『Cisco Webex』を使用し、配信 ※事前承認制です

本講座は事前にビデオ収録し、当日オンラインで配信する講座です

主 催:公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021

東京都豊島区高田3-19-10

<講師ご紹介>

(ご登壇順) ★★★ 企画講師 ★★★ 小川 俊樹 先生:放送大学 客員教授

★★★ 講 師 ★★★ 高橋 依子 先生:大阪樟蔭女子大学 名誉教授

武山 雅志 先生:石川県立看護大学 名誉教授・特任教授

佐々木 裕子 先生:聖徳大学 教授

心理臨床の現場で心理アセスメントに求められているのは、心理的問題を抱えているクライアントを一個人としての確に理解することです。そのためには、その人に適した、かつ推測される心理的問題の解決に役立つ心理テストを選び、クライアントを多面的・多層的に理解することが必要です。しかし残念ながら、複数の心理テストを本格的に学び実習するような研修の機会はなかなかありませんでした。そのため本財団では2003年度から『パーソナリティ・アセスメント講座』と題し、心理臨床で採用されているさまざまなテストを順次取り上げる研修講座を始めました。「入門講座」では、まったくの初心者を対象に当該テストの基礎知識と実施法、解釈法を学びます。

今回も3つの心理検査を学びます。描画法として日本でよく採用されているHTPP(HTP)、質問紙法ですが、他の質問紙法と比べてその解釈には丁寧な学習を必要とするMMPI、そしてハンドテストです。「手」は他者との交流やコミュニケーションの様態を示唆する身体の重要な部位ですが、ハンドテストは「手」の持つ意味に示唆された、ロールシャッハ・テストでも著名なワグナーの考案した投影法です。講師の先生は心理臨床の現場でご担当の心理検査に豊かな経験のある方々ですし、各テストや技法の第一人者の皆様です。受講者の皆さんには、本講座を通して、各心理テストの臨床的効用と限界を理解し、レポーターを広げるきっかけとなっただけであれば幸いです。なお、今回はコロナウィルス感染防止の観点からビデオ録画講座という形で実施することになりました。そのため講師との質疑応答が行えるよう、質問箱などを開設して受講生のみなさんの質問に答えたいと考えております。

【企画講師 小川 俊樹】

<プログラム>

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。

	時間	テーマ	講師(敬称略)
各 日	12:50頃~	オンライン講座の事前案内	
	13:00~14:30	HTPPテスト(HTPテスト) <オンライン講座>	高橋 依子
	14:40~16:30	MMPI <オンライン講座>	武山 雅志
	16:40~18:10	ハンドテスト <オンライン講座>	佐々木 裕子

◆◇質疑応答◆◇ 本講座は講義終了後、アンケートにご記入いただいた質問の中から後日、各講師の先生が質問に答えてくださいます。(回答は郵送予定です。)